

第3回
クルーズ旅客に対する水上交通を活用した
下関港の魅力向上検討会

平成31年2月19日

下関市港湾局
九州地方整備局下関港湾事務所

1. プレ調査の結果

1. プレ調査について

【プレ調査の目的】

水上交通に対する課題等を整理するため、観光地を含むコース設定はせず、水上交通に特化したプレ調査を行う。

1. 乗船＋アンケート調査

	ケース1	ケース2
対象者	検討会委員(11名)	外国人留学生(35名)
日程	①11月9日(金) ②11月16日(金)	①11月12日午前 下関市立大学 ②11月12日午後 下関市立大学 ③11月13日午後 下関市立大学 ④11月16日午前 梅光学院大学 ⑤11月30日午後 梅光学院大学
コース	①長州出島～竹崎棧橋～水門～唐戸棧橋 ※実際の乗船時は、唐戸～水門～竹崎棧橋～長州出島 ※長州出島は、工事工程の関係で乗降なし。 ②長州出島～関門海峡～唐戸	①長州出島～竹崎棧橋～水門～唐戸棧橋 ※実際の乗船時は、唐戸～水門～竹崎棧橋～長州出島 ※長州出島は、工事工程の関係で乗降なし。 ②長州出島～関門海峡～唐戸

※当初、「ケース3」として旅行関係者にも乗船＋アンケートを実施する予定だったが、気象条件が厳しく(冬季風浪)、港湾業務艇の運航が困難だったために断念した。

2. アンケートのみの調査

	ケース3
対象者	クルーズ船のクルーズ客及び乗組員(183名)
日程	11月11日(日) コスタ・セレーナ
方法	長州出島岸壁上で、クルー及びツアーバスから降り立ったクルーズ客に対してヒアリングを行った。



コスタ・セレーナ
(総トン数114,261トン 乗客定員3,780人 乗組員1,100人)

※当初、「ケース4」としてクルーのみにアンケート調査を実施する予定であったが、クルーズ客にアンケート調査が可能となり、追加して実施した。また、ケース5として訪日外国人へのアンケート調査することとしていたが、本来利用を想定しているクルーズ客に対する調査ができたため、当初の目的であるクルーズ客のニーズを確認できたため、実施を見送った。

1. プレ調査について



※工事の関係により、唐戸棧橋を起点に乗船調査を実施した。
 ※途中、休憩として竹崎棧橋で下船し、六連島渡船待合所等にて休憩を挟む。

(乗船調査の一例)

時刻	場所	移動手段
9:20	唐戸棧橋集合	各自
9:30	唐戸棧橋発	船
9:45	閘門手前	
9:50	閘門通過開始	
10:10	閘門通過	
10:20	竹崎棧橋着	休憩
10:40	竹崎棧橋発	船
10:55	長州出島(経由)	
12:05	唐戸棧橋着	各自
12:15	唐戸棧橋解散	

(使用した船舶)

- ・総トン数 19トン
- ・乗船定員 12人
- ・最大速力 10ノット (1ノット=1.852km/h)



2. 検討会委員による乗船調査結果

2-1. アンケート様式

【調査概要】

- ・調査日 平成30年11月9日(金)午前、11月16日(金)午後 ※10月5日は荒天により中止
- ・検討会委員(代理、随行者等を含む) 11名
- ・事務局による観光案内(アナウンス)を実施

【アンケート調査内容】

(1)本日の水上交通ルートについて、満足度はいかがでしたか。また、その理由をご記入ください。

- ①とても満足 ②まあまあ満足 ③どちらともいえない ④少し不満足 ⑤不満足

理由:

(2)乗船時間はいかがでしたか。また、その理由をご記入ください。

- ①とても長い ②少し長い ③丁度よい ④すこし短い ⑤とても短い

理由:

(3)船から見える風景・景色はいかがでしたか。また、その理由をご記入ください。

- ①とてもよかった ②よかった ③ふつう ④よくない ⑤とてもよくない

理由:

(4)その他自由にご意見を記入ください。

2-2. 乗船+アンケートによる調査結果(検討会委員)

Aルート: 唐戸～閨門～竹崎棧橋～長州出島

(風景・景色)

「とても良かった」と回答した人が全体の73%、「良かった」と回答した人が18%と、約9割の方が「良かった」と回答。

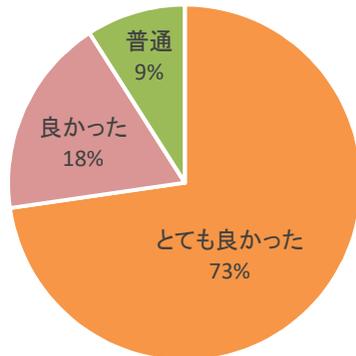
(乗船時間)

「丁度よい」と回答した人が全体の64%、「少し長い」と回答した人が36%と、意見が割れた。

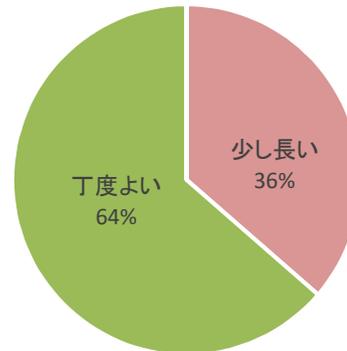
(満足度)

「とても満足」と回答した人が全体の55%、「まあまあ満足」と回答した人が36%と、約9割の方が「満足」と回答。

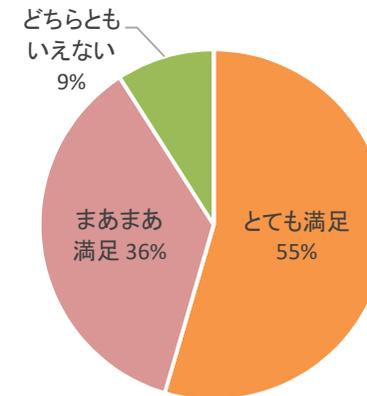
風景・景観



乗船時間



満足度



項目	良かった点	良くない点
風景・景観	間近の下関漁港や遠方の北九州などバラエティに富んだ風景 造船所や閨門は非日常的でとても良い。 小門の瀬戸から唐戸までは様々な景色があり楽しい航路	長州出島から彦島大橋まであまり見所がない 竹崎棧橋付近に上陸すると歓楽街があり好ましくない (気にならないとの意見もあり) 古びた船が係留されているのは残念
乗船時間	ルートに観光資源が多くあり、時間的にも丁度よい 1時間以内が楽しく過ごせる適切な時間だと思う。	閨門での待機時間(15～20分)が少し長く感じた 閨門での工夫が必要(イベント等)
満足度	閨門海峡の美しさ、閨門のわくわく感を楽しめる。 彦島大橋から下関漁港までは、曲がりくねったルートが新鮮、歴史的な 視点もあり満足	少し大きめの船で揺れにくくして欲しい。 着座した状態で周辺のパノラマ景色が見える もう少し速度が速いほうが良い。

2-2. 乗船+アンケートによる調査結果(検討会委員)

Bルート:長州出島～関門海峡～唐戸

(風景・景色)

「とても良かった」と回答した人が全体の27%、「良かった」と回答した人が46%と、約7割の方が「良かった」と回答。

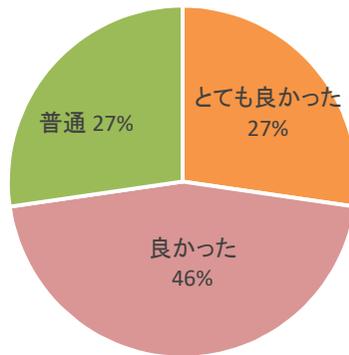
(乗船時間)

「とても長い」と回答した人が全体の27%、「少し長い」と回答した人が46%と、約7割の方が「長い」と回答。

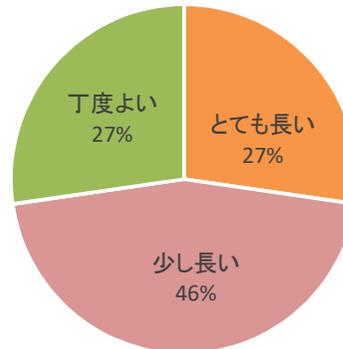
(満足度)

「とても満足」と回答した人が全体の27%、「まあまあ満足」と回答した人が64%と、約9割の方が「満足」と回答。

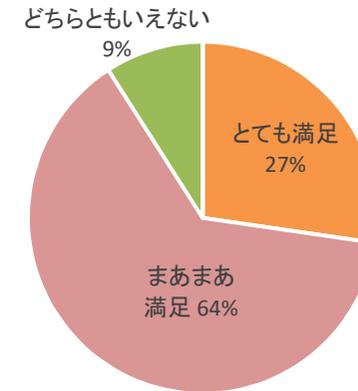
風景・景観



乗船時間



満足度



項目	良かった点	良くない点
風景・景観	北九州の工場群は良かった。もっと近くで見れるとなお良い。 海が好きな人にとっては良い 関門海峡に入ると楽しめる	風景が単調になり飽きが来ると思う 彦島を海から見ても観光客はどう思うかわからない
乗船時間	景色の変化があったため違和感なし 1時間程度が適切な時間と思う	見所が多くないので長く感じた。 見るポイントが無い箇所は少しペースを上げて良い 途中で休憩ポイントを作ると飽きが来ない 船中でのおもてなしが必要(観光DVD上映など)
満足度		少し揺れたが満足 日本海でうねりがあった場合は、如何でしょうか。 船上での説明を工夫できれば可能性はある。

2-2. 乗船+アンケートによる調査結果(検討会委員)

その他意見

Aコース:唐戸～閘門～竹崎棧橋～長州出島

(良かった点)

- ・JR下、関彦橋下、彦島大橋下など日頃通れない所を下から見上げる楽しさも良い。
- ・水門を通るワクワク感、但し待ち時間の有効活用を検討。
- ・船の博物館的要素がある(保安庁、捕鯨船、漁船他)
- ・充分、アクティビティとして活用できる。
- ・Aコースに可能性を感じた。長州出島⇄竹崎⇄唐戸のピストン輸送だけでも客は満足すると考える。
- ・現実的な商品としては、出島～竹崎かなと思います。オプションで水門～唐戸。

(意見・改善点)

- ・竹崎棧橋周辺の海の掃除等必要。
- ・水門を通る船の大きさ、乗船人員等少し人数が限定されるかもしれない。
- ・閘門の通過時間が限定されるため、待機時間が生じないように運航する必要がある。
- ・外洋(長州出島付近)はかなり揺れた。天気次第で船酔いする方もいるのでは？
- ・外国人対応をする場合は道中の海岸で垂幕など歓迎ムードを作ると良いのでは？

Bコース:長州出島～閘門海峡～唐戸

(意見・改善点)

- ・出島→六連島→彦島製錬まで海ばかりで少し時間を持て余す。
- ・海の幅が広いので、楽しみが水門ルートに比べると落ちるが、アクティビティと言うより輸送とすれば必要かも。
- ・巖流島に寄ると休憩ポイントとなるが、閘門海峡自体に非日常性がないので工夫が必要。
- ・船のスピードがもう少し早ければ景色に変化が出てよくなると思う。
- ・当日の天候でも、ある程度揺れたので、もう少し天気が悪いとルートが通れるか不安であるので、安定的に運航するには課題があると思う。
- ・北九州経由は時間と揺れを考えると難しいと思う。
- ・下船場所からの他交通とのアクセスが良ければ非常に満足度の高いルートになると思う。
- ・石油備蓄基地なども見せてはどうでしょうか？

全体

- ・SNSで発信してもらえるよう写真スポットやシャッターチャンスなどの見本を提示すると良いと思う。

3. 外国人留学生による乗船調査結果

3-1. アンケート様式

【調査概要】

- ・調査日 平成30年11月12日(月)午前・午後、11月13日(火)午後、11月16日(金)午前、11月30日(金)午後
- ・下関市立大学、梅光学院大学 留学生35名
- ・事務局による観光案内(アナウンス)を実施

【アンケート内容】

1. あなたの年齢をお聞かせ下さい。

- ①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代以上

2. あなたの性別をお聞かせ下さい。

- ①男性 ②女性

3. あなたの出身地をお聞かせ下さい。

国名

※中国の方は省まで記載をお願いします。

4. 水上交通について、あなたの評価をお聞かせ下さい

(数字に「○」を付けて下さい)。

4-1. 風景・景観

- ①とてもよかった ②よかった ③ふつう ④よくない ⑤とてもよくない
なぜそのように思ったか、具体的に記載をお願いします。

()

4-2. 乗船時間

- ①とても長い ②少し長い ③丁度よい ④少し短い ⑤とても長い
なぜそのように思ったか、具体的に記載をお願いします。

()

4-3. 利便性

- ①とても良かった ②まあまあ良かった ③良かった ④悪かった
⑤とても悪かった

なぜそのように思ったか、具体的に記載をお願いします。

()

4-4. 満足度

- ①とても満足 ②満足 ③どちらでもない ④少し不満足 ⑤不満足
なぜそのように思ったか、具体的に記載をお願いします。

()

4-5. また乗ってみたいか

- ①是非乗りたい ②乗りたい ③どちらでもない ④乗りたくない
⑤二度と乗りたくない

なぜそのように思ったか、具体的に記載をお願いします。

()

5. 水上交通に乗船するなら、次のどれを優先するかお聞かせ下さい

(順位を付けて下さい)。

乗船時間() 船から見える風景・景色() 費用()
手軽に乗れる利便性()

6. 本ルートに、いくらなら払っても良いかお聞かせ下さい。

- ①1～ 499円 ②500～999円 ③1000～1999円

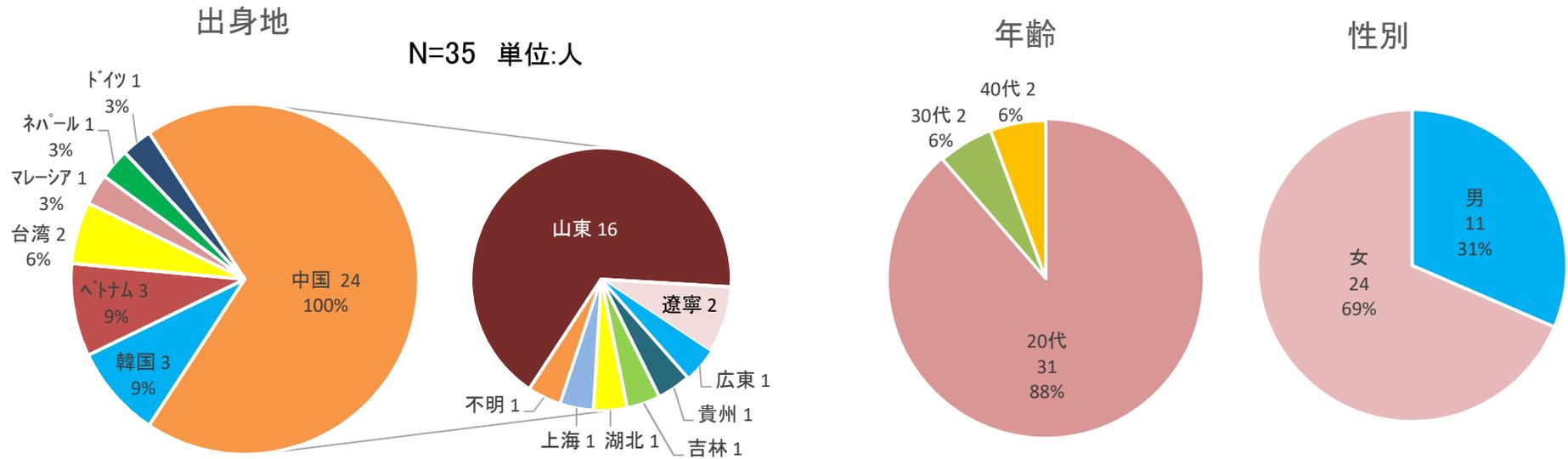
- ④2000～2999円 ⑤3000円以上 ⑥具体的な額() 円)

7. 水上交通にどのようなものがあれば乗船したいと思いますか。

(自由記述)

3-2. 乗船+アンケートによる調査結果(留学生)

- 出身地は、中国が70%と最も多く、その他は少数ではあるが、中国を含め7カ国。
- 年代は、20代が9割近くを占めている。
- 性別は、男性11人、女性24人である。



【乗船調査の様子】



3-2. 乗船+アンケートによる調査結果(留学生)

Aルート: 唐戸～閘門～竹崎棧橋～長州出島

(風景・景色)

「とても良かった」と回答した人が全体の31%、「良かった」と回答した人が46%と、約7割の方が「良かった」と回答。

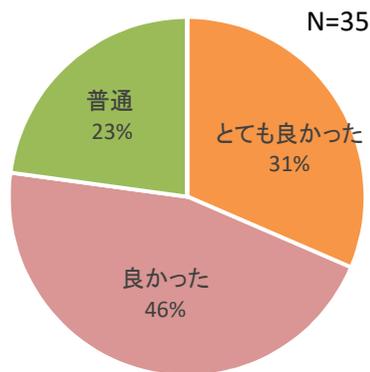
(乗船時間)

「丁度よい」と回答した人が全体の66%、「少し長い」と回答した人が34%と、「丁度よい」がやや多い。

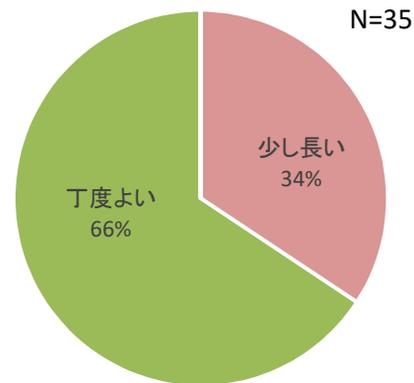
(利便性)

「とても良かった」と回答した人が全体の37%、「まあまあ良かった」と回答した人が26%、「良かった」と回答した人が34%と、約9割の方が「良かった」と回答。

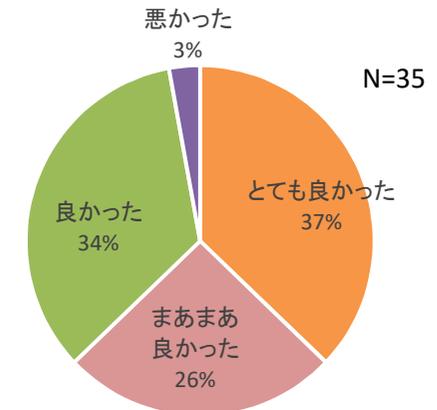
風景・景観



乗船時間



利便性



項目	良かった点	良くない点
風景・景観	山や海がきれい、青と緑のコントラストがきれい。 街の景色がとても良かった 閘門を通過するのは面白い	ゴミ処理場は景色としては良くない。 唐戸以外は工場ばかり 唐戸以外に魅力を感じなかった。
乗船時間	短いコースなので丁度よい。 あっという間に過ぎた。 1時間以内に納めているので丁度よい。	—
利便性	唐戸からの出航は便利。 下関との距離も近いので良い(竹崎棧橋)。	観光客としては、もっと速く目的地に着きたいのでは。

3-2. 乗船+アンケートによる調査結果(留学生)

Aルート: 唐戸～閨門～竹崎棧橋～長州出島

(満足度)

「とても満足」と回答した人が全体の29%、「満足」と回答した人が54%と、約8割の方が「満足」と回答。

(また乗ってみたいか)

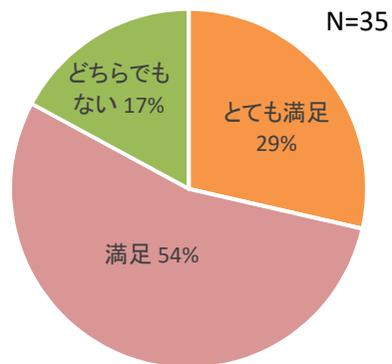
「是非乗りたい」と回答した人が全体の15%、「乗りたい」と回答した人が53%と、約6割の方が「乗りたい」と回答。

「どちらでもない」と回答した人が全体の26%おり、意見が割れた。

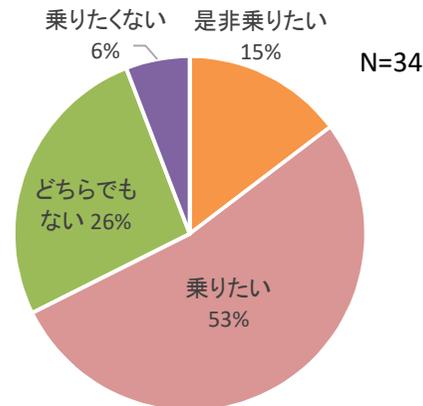
(乗船費)

「500円～999円」と回答した人が全体の59%。全体を平均すると801円となった。

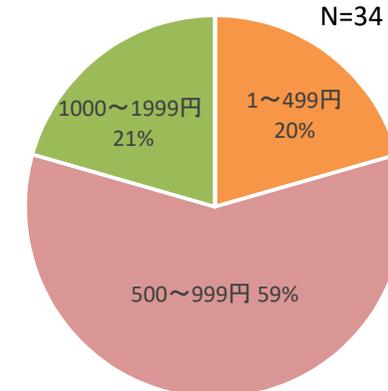
満足度



また乗ってみたいか



ルートに対する
費用(乗車賃)



希望金額は約801円(加重平均)

項目	良かった点	良くない点
満足度	風景が良い 下関漁港閨門を見れた。 見所で説明があり、良い勉強にもなった。 とても新鮮だった。	天気が良ければ ちょっと寒かった。
また乗ってみたいか。	友達を連れて一緒に乗りたい。 天気が良い日にまた乗りたい。 デートにも適している。 景色も良く風も気持ちいい。 海がきれいなのでまた乗りたい。 別のコースに乗りたい。	一度で満足しそう。

3-2. 乗船+アンケートによる調査結果(留学生)

Bルート:長州出島~関門海峡~唐戸

(風景・景色)

「とても良かった」と回答した人が全体の39%、「良かった」と回答した人が49%と、約9割弱の方が「良かった」と回答。

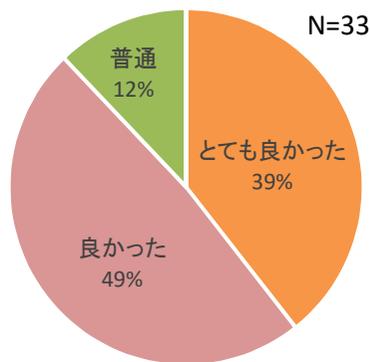
(乗船時間)

「少し長い」と回答した人が67%、「丁度よい」と回答した人が27%と、約6割強の方が「少し長い」と回答。

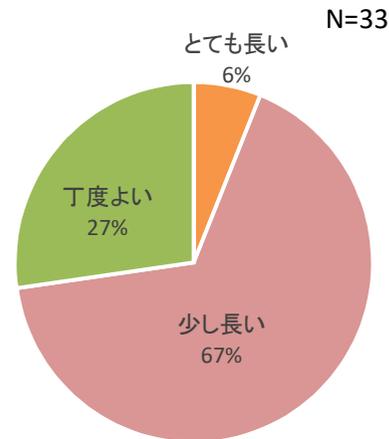
(利便性)

「とても良かった」と回答した人が24%、「まあまあ良かった」と回答した人40%、「良かった」と回答した人が36%と、すべての人が「良かった」と回答。

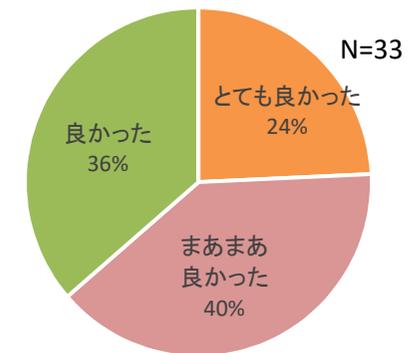
風景・景観



乗船時間



利便性



項目	良かった点	良くない点
風景・景観	下関と北九州を同時に見ることが出来て良かった。	唐戸以外に印象に残らなかった。
乗船時間	ゆっくり時間をかけて景色を見ることが出来て丁度よい。	景色が変わらないため、少し飽きるし、長く感じた。 船酔いしそうだった。 唐戸に遠回りした気がした。
利便性	唐戸からの出航は便利。	時間がかかるので少し不便と思う。 バス移動より時間がかかる。

3-2. 乗船+アンケートによる調査結果(留学生)

Bルート:長州出島~関門海峡~唐戸

(満足度)

「とても満足」と回答した人が全体の15%、「満足」と回答した人が73%と、約9割弱の方が「満足」と回答。

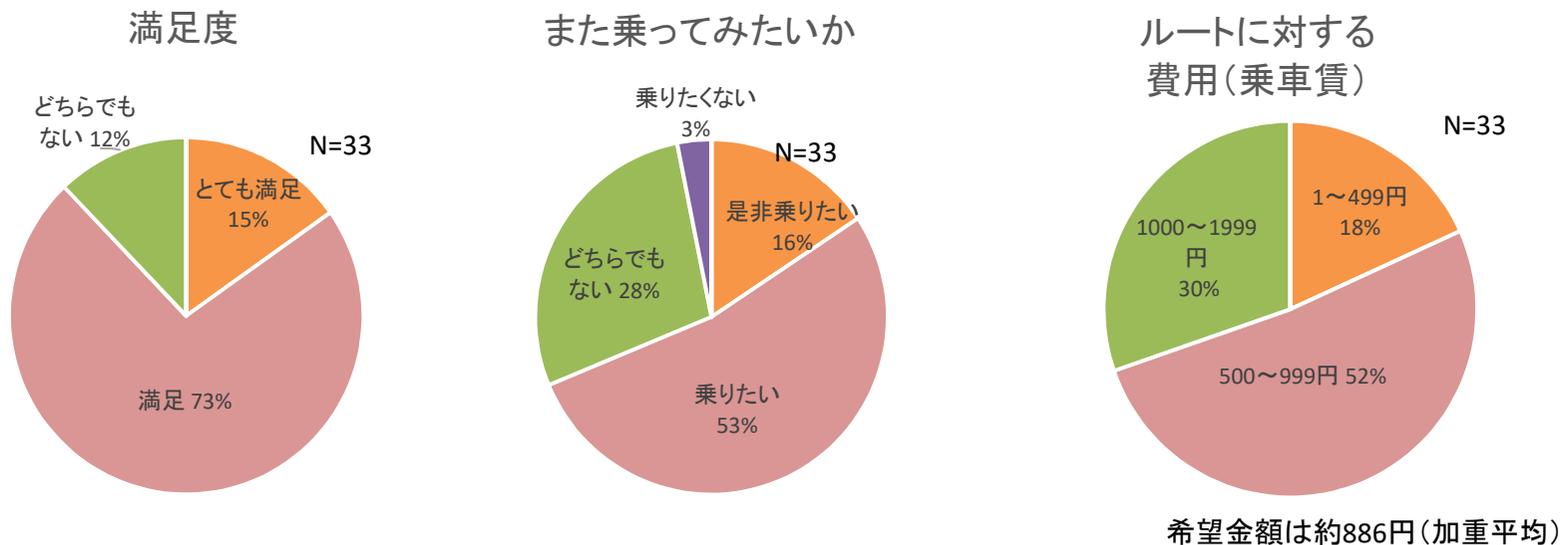
(また乗ってみたいか)

「是非乗りたい」と回答した人が全体の16%、「乗りたい」と回答した人が53%と、約7割の方が「乗りたい」と回答。

「どちらでもない、乗りたくない」と回答した人が合わせて31%おり、意見が割れた。

(乗船費)

「500円~999円」と回答した人が全体の52%。全体を平均すると886円となった。



項目	良かった点	良くない点
満足度	風景だけでなく、いろいろな工場が見られた。 大きな船、広い海を見ることが出来た。 ゆっくりと時間をかけて風景を見れた。 説明があり、勉強にもなった。	—
また乗ってみたいか。	友達を連れて一緒に乗りたい。 天気の良い日にまた乗りたい。様々な風景を見れた。	一度で十分と思った。 乗船時間が短ければ乗りたい。 時間が長い。 船酔いする。

3-2. 乗船+アンケートによる調査結果(留学生)

A、Bルート共通

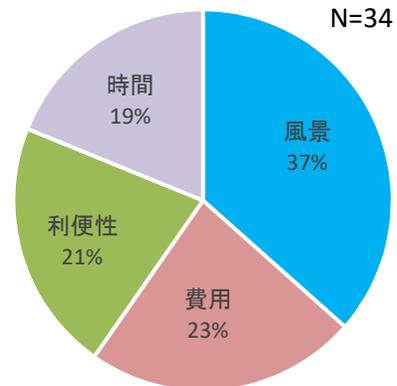
(乗船するにあたり優先するもの)

優先度については、1位から4位まで点数付けて評価した。

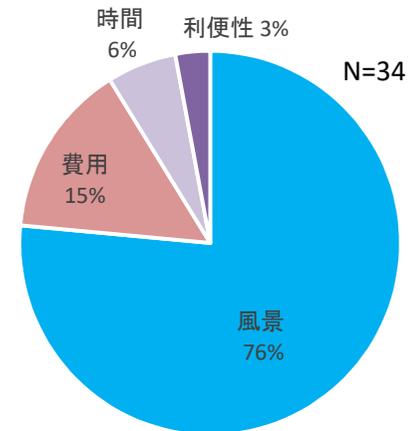
「風景」と回答した人が全体の37%、次に「費用」と回答した人が23%、「利便性」と回答した人が21%。

最も優先するもの(1位の割合)を分析したところ、「風景」と回答した人が76%、次に「費用」と回答した人が15%。

乗船の優先度



最も優先するもの(1位の割合)



1位...4点 2位...3点 3位...2点 4位...1点で算定

3-2. 乗船+アンケートによる調査結果(留学生)

A、Bルート共通

水上交通に何があれば乗りたいか聞いてみたところ、様々な意見があった。

何かあればのりたか(自由意見)

項目	意見
運航面	船から(景色)を見るだけでなくもっと近くで見れると良い。はっきり見えなかった。(ベトナム・女性) 途中の風景。船の大きさがわかるとよい。(中国・女性)(ネパール・女性)【複数回答】 人々が好奇心を持ち行きたいと思うように、コースについてもっと詳しく紹介して欲しい。(ベトナム・女性)
設備面	望遠鏡があると良い。(韓国・女性)【複数回答】 Wi-Fi(中国・女性) 今日みたいな(寒い)場合、コートが役に立つ。(台湾・女性) 手軽に景色が見られる施設等があればぜひ乗りたい。(中国・女性)
食	食べ物・美味しいもの(中国・女性)2名【複数回答】 飲み放題(中国・女性) 食べ放題(マレーシア・女性) 寿司や菓子などを少し配ればもっと楽しい。(中国・女性)【複数回答】
文化・体験	インスタ映えするもの。(中国・男性) 下関市の伝統的な踊りや歌等、乗客と一緒にできること。(中国・女性) 遊べるイベントや娯楽。(中国・男性)【複数回答】 運転体験ができればもっといい。(中国・女性) 普段見れない風景を見ることができたり、庶民の生活や文化に触れることができること。(台湾・男性)

4. クルーズ客及びクルーに対するアンケート結果

4-1. アンケート調査概要(クルーズ客及びクルー)

【調査概要】

- ・調査日 平成30年11月11日(日)
- ・コスタ・セレーナ 114,500トン 乗客定員3,780人 乗組員 1,100人
当日の乗船数 旅客2,476人 乗組員976人
大型バス 60台(旅客58、クルー2)
- ・アンケート調査は、関門地域の観光を終えて長州出島に戻ってきた乗客を対象に行った。
- ・アンケート実施数 183人(クルーズ客172人、クルー11人)

*船のスケジュール

月日	港名	時間	内容
11月8日(木)	上海		出港
11月10日(土)	鹿児島		出港
11月11日(日)	下関	9:00	入港
		18:00	出港
11月12日(月)	上海		入港

* 特産品販売

時間	内容
15:00	販売開始
17:30	販売終了

NO	ランド社	バス台数	出発時刻	訪問先				帰着時刻
1	A	9	9:30	門司港レトロ	生活広場北九州店	赤間神宮		15:00
2	B	3	9:00	長府庭園	城下町長府散策	功山寺	焼肉彩苑 RIVERWALK	14:30
3	C	3	10:00	小倉城	LAOX北九州免税店	A&S北九州免税店	赤間神宮	17:00
4	D	12	10:00	唐戸市場	LaRa TOWN福岡大宰府店	A&S福岡店		16:40
		10	9:30	唐戸市場	赤間神宮	門司港レトロ	A-Connection北九州店	15:00
5	E	7	10:30	赤間神宮	唐戸市場	A-Connection	福岡プラザ	17:00
6	F	14	10:30	赤間神宮	唐戸市場	門司港レトロ	生活広場北九州店	17:00

58

関門地域

クルーFIT向けシャトルバス 2台体制 長州出島 ⇒ 下関駅南口 ⇒ カモンワーフ

* イベントスケジュール

時間	場所	内容(受入関係)
7:00	岸壁	スタッフ集合/設営
9:00	岸壁	入港
9:30	岸壁	下船開始
11:30	岸壁	下船完了
16:00	岸壁	バス帰着開始(予定) 特産品販売開始
17:30	岸壁	バス帰着終了(予定) 特産品販売終了
18:00	岸壁	出港

Costa Serena Shuttle Bus

11th Nov 2018

Shuttle Bus No.	長州出島 Port (Choshu Dejima) [Departure]		⇒ 20minutes		购物中心 (Seamall) [Departure]		⇒ 20minutes		唐戸 Karato area (Kamonwharf) [Departure]		⇒ 20minutes		長州出島 Port (Choshu Dejima) [Arrival]	
	9:30	⇒	9:50	⇒	10:10	⇒	10:30							
1	9:30	⇒	9:50	⇒	10:10	⇒	10:30							
2	10:00	⇒	10:20	⇒	10:40	⇒	11:00							
1	10:40	⇒	11:00	⇒	11:20	⇒	11:40							
2	11:10	⇒	11:30	⇒	11:50	⇒	12:10							
1	11:50	⇒	12:10	⇒	12:30	⇒	12:50							
2	12:20	⇒	12:40	⇒	13:00	⇒	13:20							
1	13:00	⇒	13:20	⇒	13:40	⇒	14:00							
2	13:30	⇒	13:50	⇒	14:10	⇒	14:30							
1	14:10	⇒	14:30	⇒	14:50	⇒	15:10							
2	14:40	⇒	15:00	⇒	15:20	⇒	15:40							
1			15:40	⇒	16:00	⇒	16:20							
2			16:10	⇒	16:30	⇒	16:50							

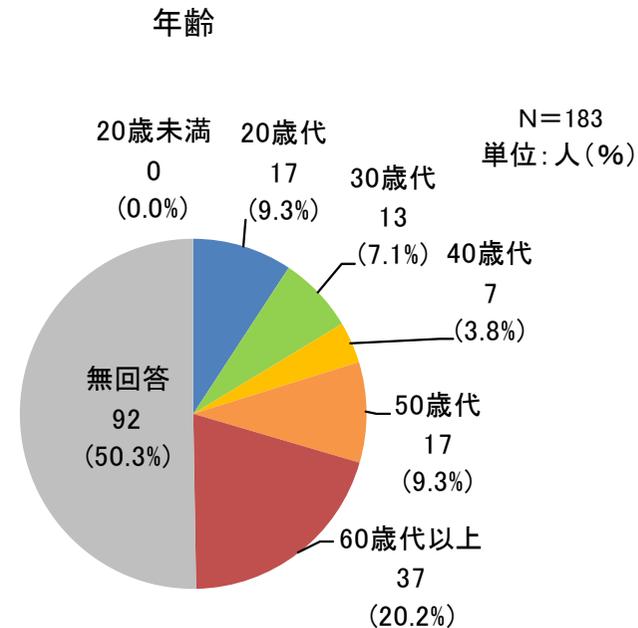
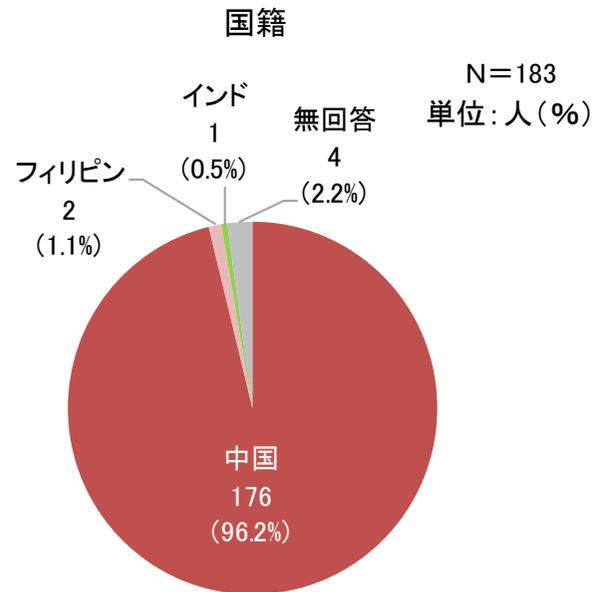
Cruise ship Arrival Time 9:00 Departure time 18:00

4-2. アンケート添付資料



4-3. アンケート調査による結果(クルーズ客及びクルー)

調査対象は、観光等から長州出島に戻ってきたクルーズ客及びクルーの合わせて183人に対し、口答質問によるアンケート調査を実施。国籍は、ほとんどが中国であり、その他もアジア圏であった。年齢は、無回答が半数程度いたが、50歳代以上回答者の半数以上(無回答を除くと60%程度)を占めている。



【アンケート調査の様子】

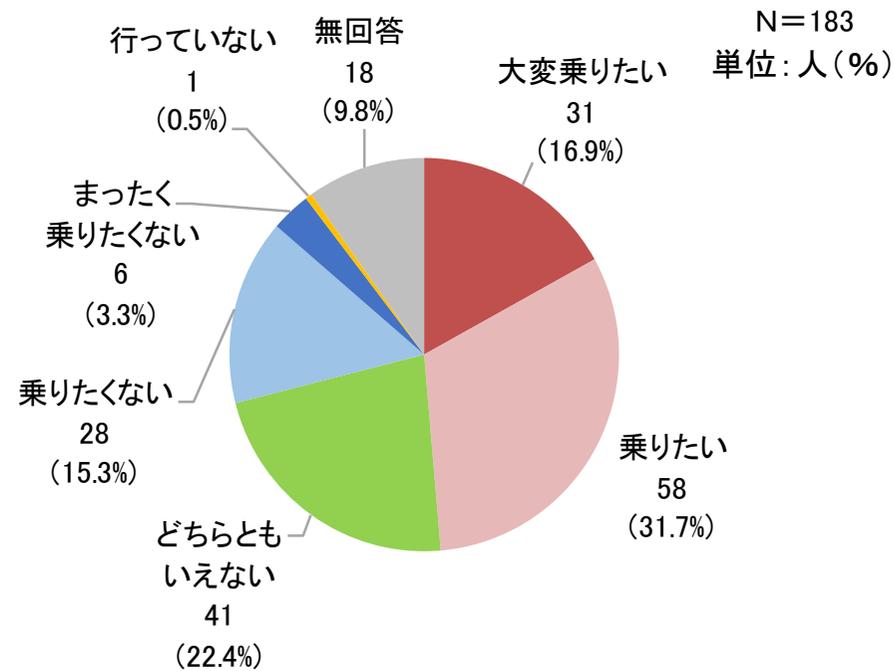


4-3. アンケート調査による結果(クルーズ客及びクルー)

観光先への交通手段の代替えとして船舶利用の意向

観光地への交通手段としての水上交通の利用意向は、「大変乗りたい」31人(16.9%)、「乗りたい」58人(31.7%)の合計は全体の約半数近くを占めた。反対に、「乗りたくない」は28人(15.8%)、「まったく乗りたくない」が6人(3.3%)と、「乗りたくない」のは34人と2割にも満たない。

観光先への交通手段の代替えとして船舶利用の意向



4-3. アンケート調査による結果(クルーズ客及びクルー)

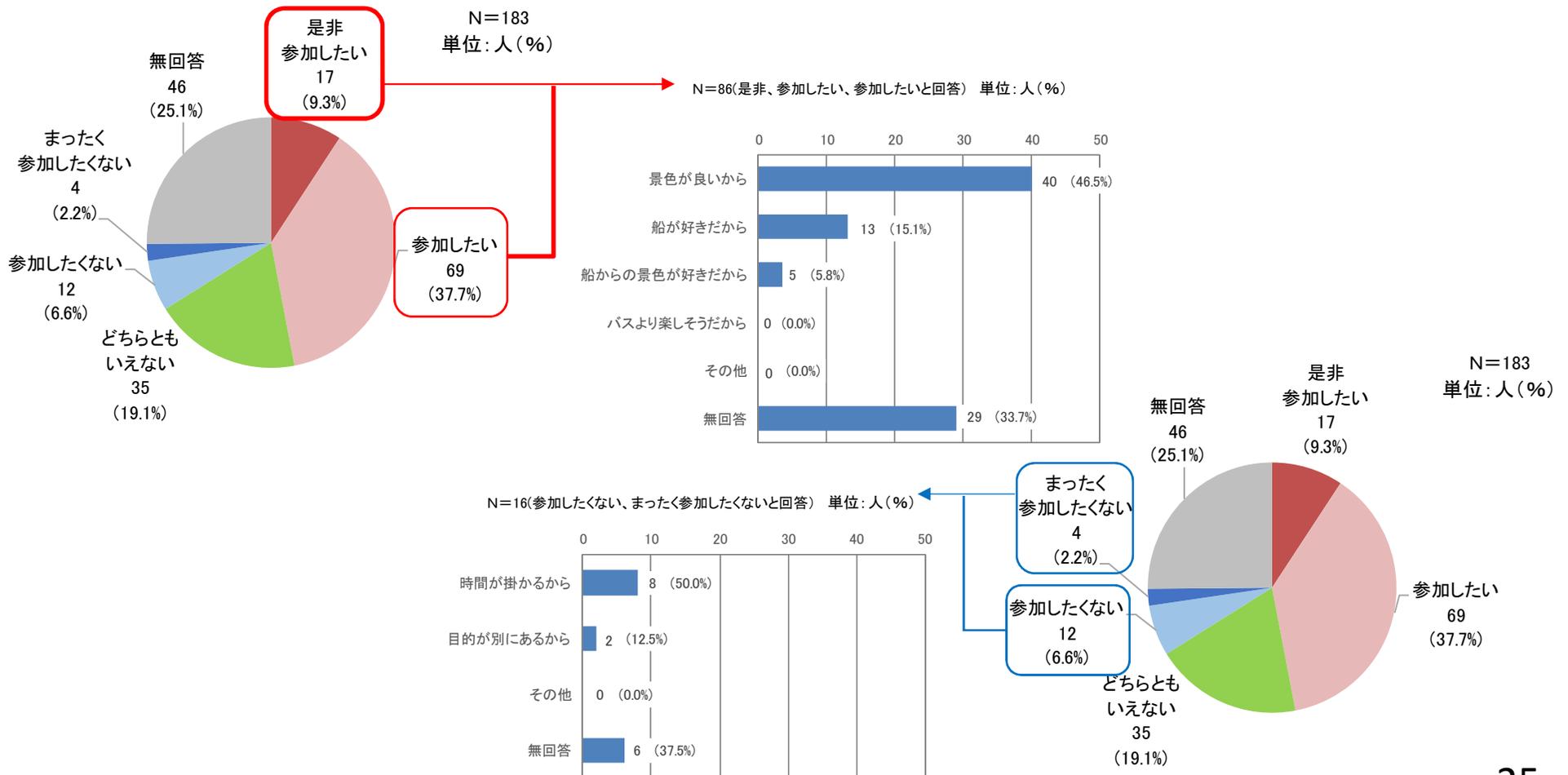
3) 船による関門海峡観光ツアーへの参加有無とその理由

「船による関門海峡観光のツアーへの参加意向」については、「是非参加したい」17人(9.3%)、「参加したい」が69人(37.7%)となり、「参加意向」の回答は、86人と、前問に引き続いて、全体の半数近くを占めている。

「参加したい」とした理由については、「(船からの)景色が良いから」40人(46.5%)が最も多く、次いで「船が好きだから」13人(15.1%)が続いている。

「参加したくない」は12人(6.6%)、「まったく参加したくない」が4人(2.2%)と、「不参加」は16人と1割未満となっている。

「参加したくない」とした理由については、「(船からの)時間がかかるから」8人(50%)が最も多く、次いで「目的が別にあるから」2人(12.5%)が続いている。

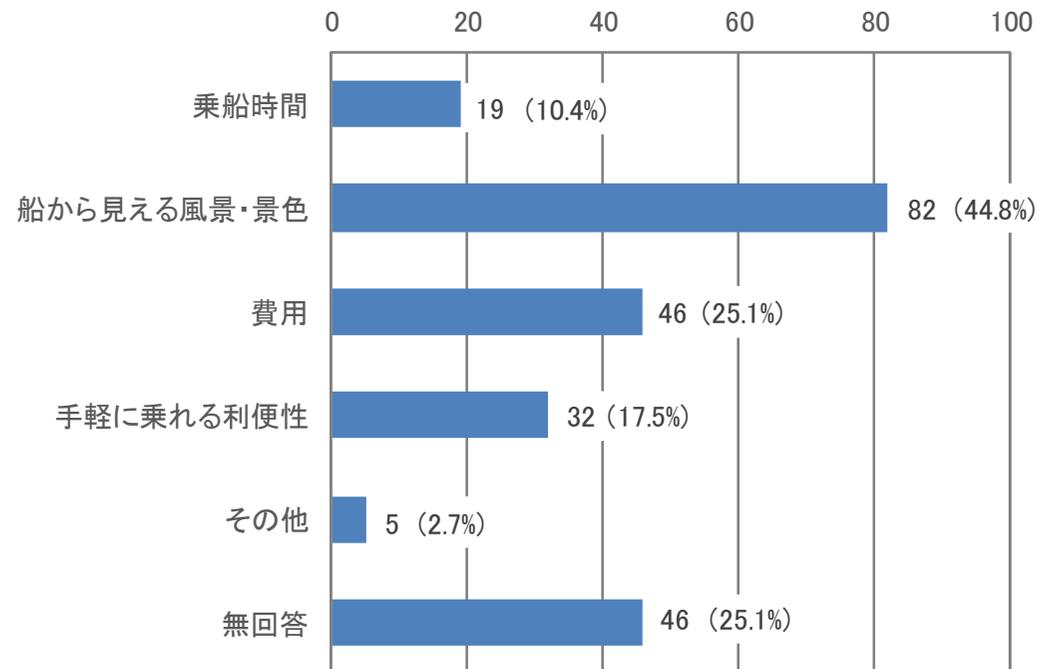


4-3. アンケート調査による結果(クルーズ客及びクルー)

4) 船による交通手段で優先する条件

船による交通手段を利用するにあたって、優先する条件については、「船から見える風景・景色」が82人(44.8%)と最も多い。次いで「費用」46人(25.1%)、「手軽さ(利便性)」が32人(17.5%)と続き、「乗船時間」の回答は19人(10.4%)と1割程度であった。

N=183(複数回答) 単位:人(%)



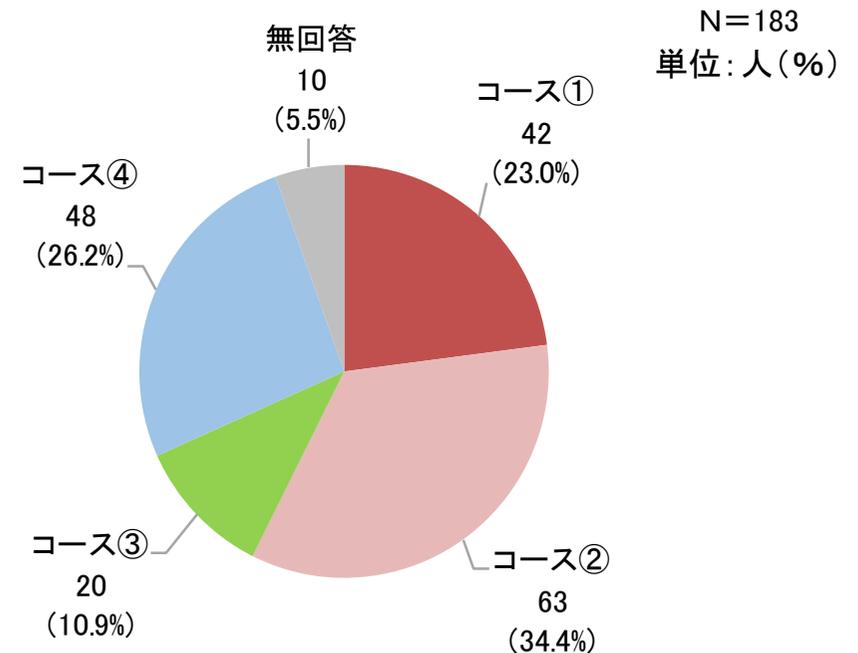
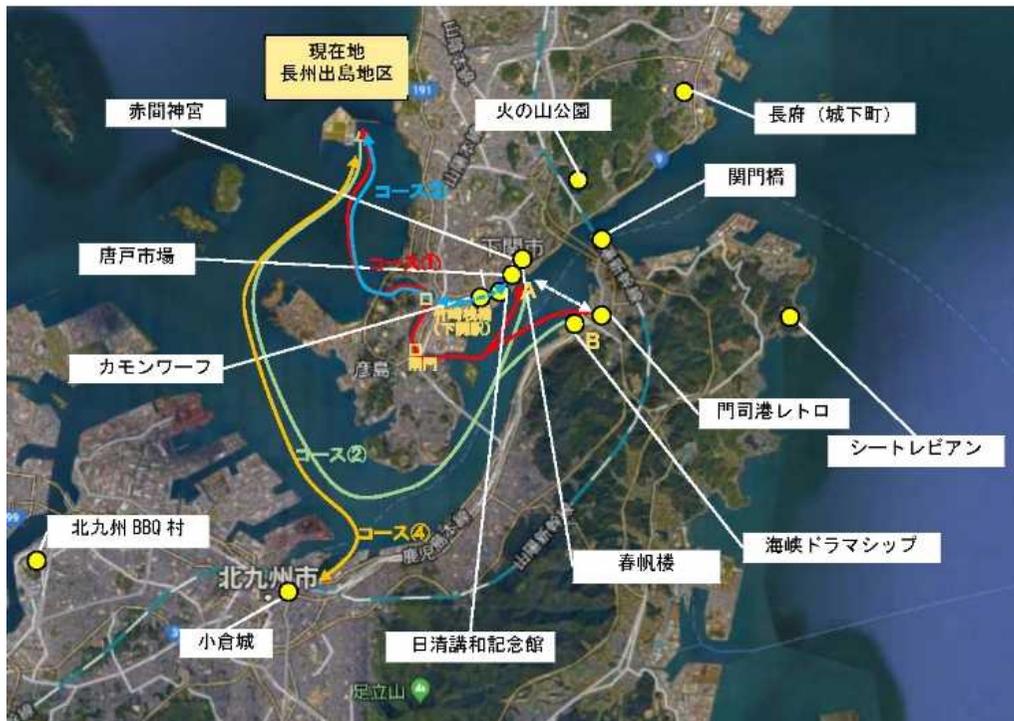
4-3. アンケート調査による結果(クルーズ客及びクルー)

5) 乗船したいルート

乗船したいルートとして、コース②が63人(34.4%)と最も多い。次いでコース④が48人(26.2%)、コース①が42人(23.0%)となった。コース③は20人(10.9%)で、全体の1割程度であった。

コース①	長州出島～竹崎棧橋～関門～A唐戸(B門司港レトロ)	所要時間約50分(関門通過含む)※
コース②	長州出島～関門海峡～A唐戸(B門司港レトロ)	所要時間約70分※
コース③	長州出島～竹崎棧橋(下関駅)	所要時間約20分(唐戸まで陸上移動約20分)※
コース④	長州出島～小倉	所要時間約40分※

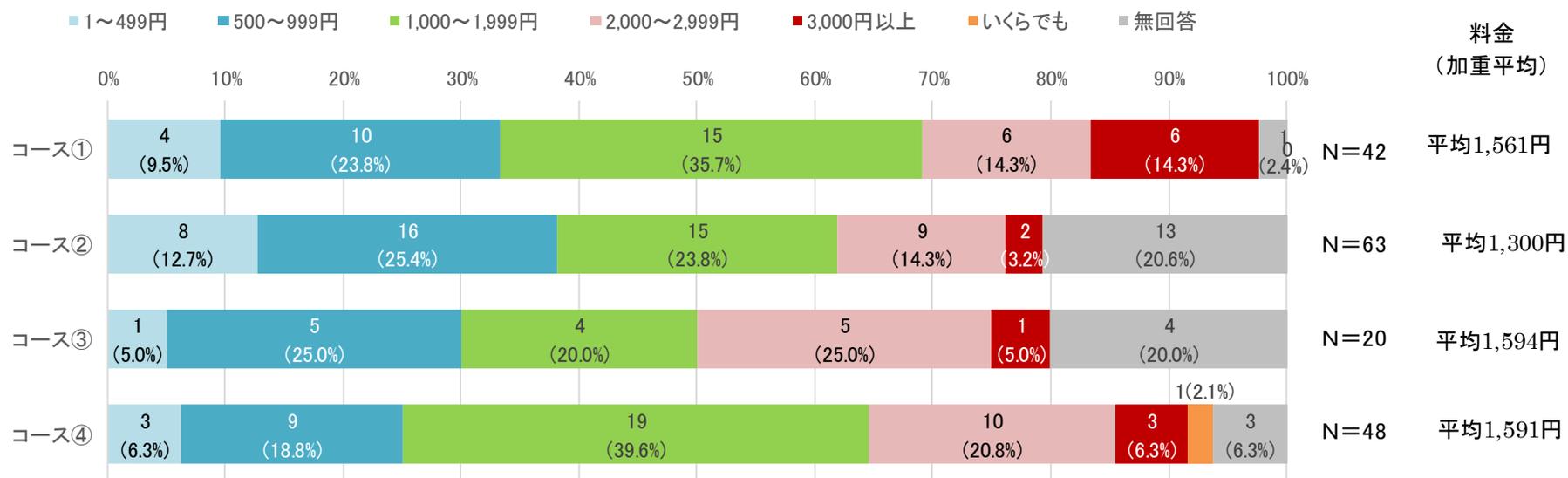
※10ノットで運航した場合。



4-3. アンケート調査による結果(クルーズ客及びクルー)

6) 最も乗船したいルートに対する費用

最も乗船したいルートに対する費用として、コース①、コース④は「1,000円～1,999円」が最も多く、次いで「500円～999円」となった。コース②、コース③は「500円～999円」が最も多く、次いで「1,000円～1,999円」となった。



5. プレ調査結果のまとめ

5-1. 水上交通に係るニーズ及び運航における課題と対応策(案)

【ニーズ】

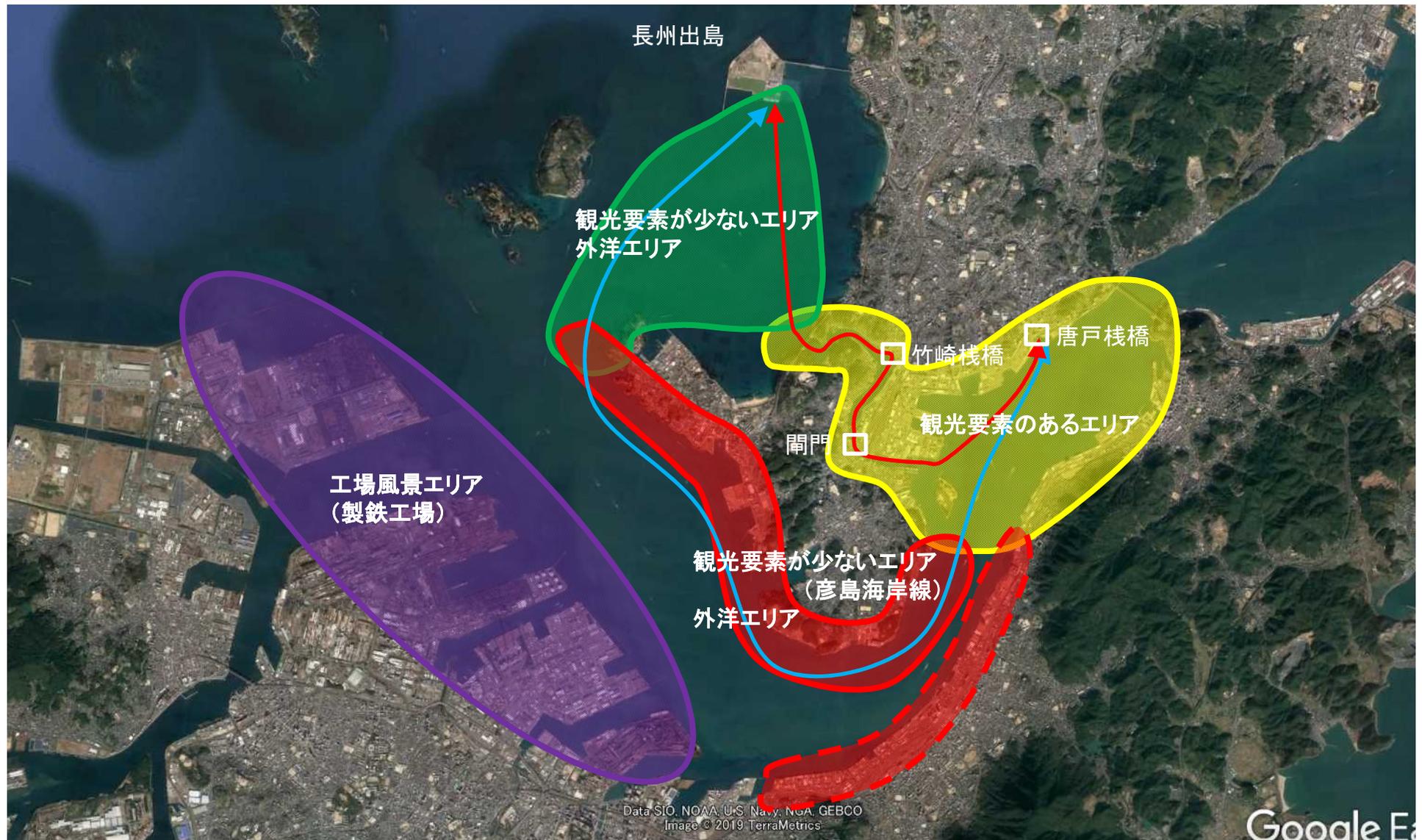
- ・今回のプレ調査において、高い割合で水上交通に対する満足度及び乗船希望が確認されるなど、一定のニーズを把握できた。
- ・特に、関門海峡の風景や漁港、北九州の工場群、閘門など、関門特有の風景・景観に関心を示す方が多かった。

【運航における課題と対応策(案)】

項目	課題	原因	対応(案)
【乗船時間】	<ul style="list-style-type: none"> ・乗船時間が長い(物理的) ・船酔いする 	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の調査に用いた船舶の運航速度が最大でも10ノット程度(平均7ノット)であったため運航時間が長かった。デッキはあったが、風景を眺めるには難しい構造であったため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・速力のある船舶を利用することで安定性を確保する。 ・速力ある船舶の利用し運航時間の短縮を図る。(関門海峡で運航している船舶であれば17ノット程度での運航が可能) ・見晴らしの良い船舶を利用する。
【観光】	<ul style="list-style-type: none"> ①観光スポットの案内、説明の充実 ②閘門での待ち時間 ③長州出島～彦島大橋、彦島～巖流島での乗船の楽しみ方 	<ul style="list-style-type: none"> ①船のエンジン音により説明が聞きづらい、観光スポットにおいて口頭による案内のみでわかりづらい ・船から観光スポットまでの距離が離れていて見えづらい ②閘門の昇降に所要の時間がかかるため(10～15分)。 ③長州出島～彦島大橋、彦島～巖流島間は風景に頼る面が多く、観光要素が少ない。また、風景も一様に感じ飽きる方もいた。 	<ul style="list-style-type: none"> ①観光のアナウンス充実や写真撮影スポットとして紹介する。事前に観光スポットを示したパンフレット等を配布する。 ・岸に近い場所を運航する。 ②施設の説明を工夫する。写真撮影スポットとして紹介する。 ③市内観光案内の充実、運航ルート中での観光スポットの発掘。 速力のある船舶を利用する。
【アクセス】	<ul style="list-style-type: none"> ・各寄港地での移動ルート、交通手段の確保 	<ul style="list-style-type: none"> (竹崎栈橋) ・下関駅や唐戸(観光地)までの移動ルートがわかりづらい。 	<ul style="list-style-type: none"> (竹崎栈橋) ・バスやタクシーは下関駅で確保可能(下関駅へも徒歩5分程度)なため、下関駅までの徒歩移動ルート案内(看板or案内人) ・タクシーについては、市街地のため、すぐの対応が可能。

5-2. 水上交通に係る関門地域の観光ゾーニング

アンケート結果を総合的に勘案すると、「観光要素のあるエリア」「観光要素が少ないエリア」に分かれる。



5-3. 船内における観光案内の事例

観光案内の事例(関門汽船(株)より提供)

関門海峡クルージング
KANMON KAIKYO CRUISE

関門歴史海路
歴史と文化の薫りあふれる関門海峡を遊覧船からお楽しみ下さい!

KANMON KAIKYO CRUISE

山口県 下関市
福岡県 北九州市門司区

このコースは30~40分コースです。
※当日の天候、潮流等により運行コースが変更になる場合があります。

SHIMONOSEKI AREA
KANMON KAIKYO CRUISE

★下関エリア

- ①潮流信号灯
潮流の速さを電光掲示。Wは西流れ、Eは東流れ、数字は速さ、↑は段々速く、↓は段々遅く。
- ②みもすそ川公園
関門海峡で一番狭い早瀬の瀬戸を臨む公園。幕末の砲台跡や関門海底トンネルの入口もある。
- ③赤間神宮
源平壇之浦の合戦に敗れた安徳天皇を祀る神社。朱塗りの水天門は皇宮城を形どったもの。
- ④日清講和記念館
明治28年日清戦争の講和会議が開かれ、下関条約締結の地。
- ⑤カモンワフ唐戸市場
下関はもちろん北九州の食のプロも通う鮮魚卸売市場。
- ⑥しものせき水族館「海響館」
クジラをイメージして建てられた。関門海峡の潮流を再現、2万種類の海洋生物を展示。
- ⑦海峡ゆめタワー
西日本一の高さを誇る143メートルの展望台からは関門海峡・巖流島そして日本海も望める。
- ⑧下関国際港
韓国・釜山、中国・青島への国際定期航路が発着する。
- ⑨巖流島
慶長17年(1612年)に繰り広げられた、宮本武蔵と佐々木小次郎決闘の地。
- ⑩海峡ドラマシップ
船をイメージして建てられた。館内では海峡の四季や歴史を音と映像で鑑賞できる。
- ⑪JR門司港駅
大正3年に開業した現役の木造駅舎。鉄橋駅としては初めての重要文化財。
- ⑫旧門司三井倶楽部
大正10年に完成。アインシュタイン夫妻も泊まった、三井物産の迎賓館。
- ⑬旧門司税関
明治45年に建てられた煉瓦造りの建築物。現在は税関広域展示室となっている。
- ⑭ブルーウィングもじ(はね橋)
日本で唯一の歩行者専用はね橋。一日6回開閉する。
- ⑮門司港レトロ展望室
関門海峡、周防灘を一望できる。下層はマンション、展望室は31階。黒川紀章氏設計。
- ⑯和布刈(めかり)神社
西暦200年仲哀天皇が創建したといわれる神社。旧暦元旦の「和布刈神事」は有名。

門司港エリア★
MOJIKO AREA

JR門司港駅
旧門司三井倶楽部
旧門司税関
ブルーウィングもじ

6. 今後の進め方(案)

6-1. 次年度以降の進め方について(案)

- 本年度のプレ調査において、水上交通に関する関心やニーズは一定程度あることが確認できたことを受け、次年度は、実現可能性を検証するための実証実験を行うこととしたい。
- 実証実験にあたっては、顧客の属性(ツアー、個人客(FIT)、乗組員)により、水上交通に求めるニーズが異なることに留意し、ルートの特徴に応じて、満足度の優劣の把握が可能となるよう実施する必要がある。
- また、実現可能性のある複数の事業スキームを想定し実現可能性調査(フィージビリティ・スタディ)を実施する。

1. 顧客の属性別水上交通ニーズ

顧客の属性	特徴	ニーズ(想定)	
		移動	観光
ツアー (ツ)	40人程度単位での団体移動。	○	○
個人客 (個)	少人数での移動。比較的価格負担力が高い。	△	◎
乗組員 (乗)	少人数での移動。比較的価格負担力が低い。	○	△

2. ルートの特徴

	ルート	所要時間	観光要素	移動時間	想定される顧客ニーズ	(参考)バスでの移動時間
1	長州出島～竹崎棧橋	20分	○	○	ツ、個、乗	15分
2	長州出島～竹崎棧橋～閘門～唐戸	50分	◎	△	ツ、個	20分
3	長州出島～唐戸(彦島周り)	35分	○	△	ツ、個	20分
4	長州出島～小倉	25分	△	◎	ツ、個、乗	40分

3. 実証実験を行うにあたっての考え方(案)

- 1) ツアー客: 団体行動が原則であることから、団体移動の一環としての水上交通の可能性を比較の中で検証。
例えば、往復/片道の可能性や、各ルートの組み合わせ(例えば行きは1、帰りは4)での優劣検証。
- 2) 個人客: 観光ニーズが最も高いと思われるため、例えば、1と2との比較検証により、長時間でも観光要素の高いものを志向するのか、短時間で移動できるものを志向するのか比較検証。
- 3) 乗組員: 価格負担力が最も低いと思われることから、例えば、1(片道)と無料シャトルバスの優劣について比較検証。

6-1. 実証実験の内容(案)

1. 実施時期: 長州出島にクルーズ船が接岸する日(平成31年8月~10月予定)

2. 対象者: クルーズ船の乗客(ツアー客、個人客(FIT))、乗組員

3. 船舶: 観光しやすく速力ある船舶(定員100名程度)を想定 ※時速20ノット(時速37km)程度

4. 検証する内容

・ルートや運航の特徴に応じて、満足度の優劣の把握が可能となるよう実施。

①対象客層		②ニーズ		③運航内容		④その他
ツアー客	×	移動手段	×	運航ルート・運航方法	×	船内サービス
個人客(FIT)		観光手段		利用しやすい時間(片道/往復)		アクセス
乗組員		両方		価格		広報

5. 実施にあたって工夫すること

旅行会社へのPR、クルーズ船内での広報、水上交通を楽しむための取り組み等

6. 今後の予定

平成31年5月(予定)

平成31年8月~10月(予定)

平成32年2月(予定)

第4回 クルーズ旅客に対する水上交通を活用した下関港の魅力向上検討会

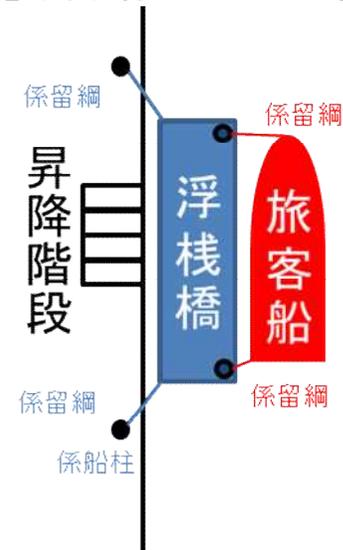
実証実験、旅行会社に対する乗船+アンケート

第5回 クルーズ旅客に対する水上交通を活用した下関港の魅力向上検討会

6-1. 長州出島乗降位置(案)



【乗降場所イメージ】



6-1. 運航時間を設定する際の留意事項

1. クルーズ船の入港・出港時間

これまでに下関港に寄港したクルーズ船の入港・出港時間は、概ね以下の通り。

	入港	出港
A船	8:00	20:00
B船	8:00	15:00
C船	12:00	21:00

2. 水門の通航可能時間

彦島水門を通航できる時間は、以下のとおり。

漁港 → 港内	漁港 ← 港内
8:50~	→
←	9:10~
9:30~	→
←	9:50~
10:10~	→
←	10:30~
12:10~	→
←	12:40~

漁港 → 港内	漁港 ← 港内
13:00~	→
←	13:30~
15:10~	→
←	15:30~
15:50~	→
←	16:10~

※日曜・祝日、12/29~1/3は通航不可

3. その他

安全対策、栈橋係留届(下関側、北九州側)等

6-2. ルートと時間のイメージ①

1. 長州出島～竹崎棧橋



運航時間(例)

<行き>				<帰り>			
出島発	竹崎着	竹崎発	出島着	竹崎発	出島着	出島発	竹崎着
9:00	9:20	9:25	9:45	16:40	17:00	17:05	17:25
10:00	10:20	10:25	10:45	17:40	18:00		

※長州出島入港時間を8:00AM、長州出島出港時間を20:00PMと想定

※20ノットで運航すると想定

6-2. ルートと時間のイメージ②

2. 長州出島～水門～唐戸



運航時間(例)

〈行き〉			〈帰り〉		
出島発	水門入	唐戸着	唐戸発	水門入	出島着
9:10	9:30	10:00	15:50	16:10	16:40

※長州出島入港時間を8:00AM、長州出島出港時間を20:00PMと想定

※20ノットで運航すると想定

6-2. ルートと時間のイメージ③

3. 長州出島～関門海峡～唐戸・門司港



運航時間(例)

<行き>				<帰り>	
出島発	唐戸着※	唐戸発※	出島着	唐戸発※	出島着
9:00	9:35	9:40	10:15	17:00	17:35
10:30	11:05				

※長州出島入港時間を8:00AM、長州出島出港時間を20:00PMと想定
 ※20ノットで運航すると想定する。

※唐戸を門司港に読み替える。

6-2. ルートと時間のイメージ④

4. 長州出島～小倉浅野棧橋



運航時間(例)

<行き>				<帰り>	
出島発	小倉着	小倉発	出島着	小倉発	出島着
9:00	9:25	9:30	9:55	17:00	17:25
10:10	10:35	10:40	11:05		

※長州出島入港時間を8:00AM、長州出島出港時間を20:00PMと想定
※20ノットで運航すると想定する。

參考資料

(参考) 船から見える風景・観光スポット

